

## 管理組合法人（設立）

理事が申請書又は委任状に印鑑を押印する場合は、登記所に提出した印鑑を押印しなければなりません。印鑑の提出は、印鑑届書により行います。この印鑑届書には、市町村長の作成した3か月以内の印鑑証明書を添付する必要があります。

なお、印鑑届書は、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」([http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE\\_11-1.html](http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html))に掲載していますので、御利用ください。

### 管理組合法人設立登記申請書

フリガナ ○○トウキョウ  
1. 名称 ○○東京管理組合法人

商号のフリガナは、会社の種類を表す部分（管理組合法人）を除いて、片仮名で、左に詰めて記載してください。間に空白がある場合には、空白を削除した文字をフリガナとして登録します。  
このフリガナは、国税庁法人番号公表サイトを通じて公表されます。  
なお、登記事項証明書には、フリガナは表示されません。

1. 主たる事務所 ○県○市○町○丁目○番○号

1. 登記の事由 令和○○年○○月○○日設立の手續終了

1. 登記すべき事項 別紙のとおり

登記すべき事項は、オンライン申請やQRコード（二次元バーコード）付き書面申請により、データ送信ができ、これにより、登記手続を円滑に行うことができます。詳しくは、こちらのページを御覧ください。

「商業・法人登記のオンライン申請について」

(<http://www.moj.go.jp/MINJI/minji60.html>)

「QRコード（二次元バーコード）付き書面申請について」

([http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page8\\_000001\\_00016.html](http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page8_000001_00016.html))

なお、登記すべき事項は、CD-R（又はDVD-R）に記録することもできます。この方法によった場合には、「別添CD-Rのとおり」等と記載し、当該CD-R等を申請書と共に提出してください。詳しくは、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」([http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE\\_11-1.html](http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html))中の関連リンク「登記すべき事項を記録した電磁的記録媒体（CD-R等）の提出について」を御覧ください。

1. 添付書類（以下の添付書面は一例です。）

集会の議事録

1 通

（注）この議事録により、①法人となる旨並びにその名称及び事務所、②目的及び業務、③代表権を有する者について証することができない場合には、当該事項を証する書面を添付する必要があります。なお、代表権を有する者については、①集会で選任された理事が各自管理組合法人を代表する場合、②集会の決議によって代表すべき理事を定める場合、③規約により代表すべき理事若しくは各自法人を代表する理事を定める場合、④理事の互選によって代表すべき理事を定める場合等がありますが、③については規約を証する書面が、④については互選書等が必要となります。

理事の就任承諾書

○通

(注) 集会の席上で理事が就任を承諾し、その旨の記載が議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。この場合、申請書には、「就任承諾書は、集会の議事録の記載を援用する。」と記載してください。

委任状

1 通

(注) 代理人に申請を委任した場合にのみ、必要となります。

上記のとおり、登記の申請をします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※1  
申請人 〇〇東京管理組合法人 ※2

※1～※4にはそれぞれ、  
※1→主たる事務所、  
※2→名称、  
※3→理事の住所、  
※4→代理人の住所、  
を記載します。

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※3  
理 事 〇〇 〇〇 印

法務局に提出した印鑑を押します。  
印鑑の提出については下記を御覧  
ください。

〔〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※4  
上記代理人 〇〇 〇〇 印〕

代理人が申請する場合にのみ記載  
し、代理人の印鑑（認印）を押しま  
す。この場合、理事の押印は、必要  
ありません。

連絡先の電話番号  
〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇法務局 〇〇支 局 御中  
出張所

契  
印

登記申請書が複数ページになる場合は各ページのつづり目に契印する必要があります。契印は、登記申請書に押した印鑑（設立時理事が法務局に提出した印鑑又は代理人の印鑑）と同一の印鑑を使用する必要があります。

## QRコード（二次元バーコード）付き書面申請による場合の別紙の例

（オンラインで申請する場合や登記すべき事項を電磁的記録媒体に記録して提出する場合の入力例も同様です。）

「名称」 ○○東京管理組合法人

「主たる事務所」 ○県○市○町○丁目○番○号

「目的等」

目的及び業務

○県○市○町○丁目○番○号○○の建物並びにその敷地及び附属施設の管理

「役員に関する事項」

「資格」 理事

「住所」 ○県○市○町○丁目○番○号

「氏名」 ○○○○

「従たる事務所番号」 1

「従たる事務所の所在地」 ○県○市○町○丁目○番○号

「登記記録に関する事項」 設立

(注) 1 オンライン申請やQRコード（二次元バーコード）付き書面申請を活用することによって、申請書を簡単・正確に作成することができますし、手続の状況をオンラインで確認することもできます。詳しくは、こちらのページを御覧ください。

「商業・法人登記のオンライン申請について」

(<http://www.moj.go.jp/MINJI/minji60.html>)

「QRコード（二次元バーコード）付き書面申請について」

([http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page8\\_000001\\_00016.html](http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page8_000001_00016.html))

2 登記事項を記録したCD-Rを提出する場合には、登記すべき事項は、「メモ帳」機能等を利用してテキスト形式で記録し、ファイル名は「(任意の名称).txt」としてください。

詳しい電磁的記録媒体の作成方法は、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」([http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE\\_11-1.html](http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html))中の関連リンク「登記すべき事項を記録した電磁的記録媒体（CD-R等）の提出について」を御覧ください。

## 集会議事録

(一例です。法人の実情に合わせて作成してください。)

## 集 会 議 事 録

令和〇〇年〇〇月〇〇日午前〇〇時〇〇分から、〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号〇〇において、設立集会を開催した。

出席した区分所有者は、次のとおり。

区分所有者の総数	〇名
この議決権の総数	〇個
出席区分所有者の総数	〇名
この議決権の総数	〇個

定刻に至り、〇〇 〇〇が選ばれて議長となり、開会を宣言し、区分所有者の総数及びその議決権の総数並びに出席区分所有者の総数及び議決権の総数について報告を行った後、次の各議案の審議に入った。

## 第1号議案 法人設立の件

議長は、このたび、次の建物等を管理している「〇〇管理組合」を管理組合法人とするとともに、その名称を「〇〇管理組合法人」とし、主たる事務所を「〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号」に、従たる事務所を「〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号」に置き、その目的及び業務を「〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号〇〇の建物並びにその敷地及び附属施設の管理」とすることとしたい旨を諮ったところ、満場一致をもって、異議なくこれを承認した。

## 1 建 物

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

建物の名称	〇〇
構 造	鉄筋コンクリート造陸屋根7階建
床 面 積	1階 300.50 m <sup>2</sup>
	2階 300.50 m <sup>2</sup>
	3階 300.50 m <sup>2</sup>
	4階 300.50 m <sup>2</sup>
	5階 300.50 m <sup>2</sup>
	6階 250.00 m <sup>2</sup>
	7階 250.00 m <sup>2</sup>

## 2 土 地

〇県〇市〇町〇丁目〇番

宅 地 500.50 m<sup>2</sup>

## 3 附属施設

駐車場施設 自転車置場 ゴミ集積所 建物外灯設備  
その他建物に附属する施設

## 第2号議案 理事及び監事選任の件

議長は、当法人の理事及び監事を選任したい旨を述べ、議長の指名により次の者を指名し議場に諮ったところ、満場一致をもって、異議なくこれを承認した。

理 事 住所 ○県○市○町○丁目○番○号

氏名 ○○ ○○

監 事 住所 ○県○市○町○丁目○番○号

氏名 ○○ ○○

以上をもって、本集会の議案全部の審議を終えたので、議長は閉会を宣言し、午前○○時○○分、閉会した。

以上、議事の要領及び結果を明確にするため、この議事録を作り、議長及び出席区分所有者○○ ○○、○○ ○○が次に署名押印する。

令和○○年○○月○○日

○○東京管理組合法人

議 長 ○○ ○○

区分所有者 ○○ ○○

同 ○○ ○○

(注) 集会の席上で理事が就任を承諾し、その旨の記載が議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。この場合、申請書には、「就任承諾書は、集会の議事録の記載を援用する。」と記載してください。

## 就任承諾書の例

## 就 任 承 諾 書

私は、今般、貴法人の理事に選出されたので、その就任を承諾します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号  
理 事 〇〇 〇〇

〇〇東京管理組合法人 御中

## 委任状の例

## 委 任 状

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号  
〇〇 〇〇

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

記

- 1 当法人の設立登記を申請する一切の件
- 1 原本還付の請求及び受領の件 (※1)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号  
〇〇東京管理組合法人  
理 事 〇〇 〇〇 印 (※2)

※1 原本の還付を請求する場合に記載します。

※2 当該理事が法務局に提出している印鑑を押します。